

市議会

VOL.201

だより

Contents

特集	2
第3回臨時会の議案の概要	4
第3回定例会の議案の概要	5
一般質問	7
活動レポート	18
市民の声/次回定例会	19

特集

SATO☆くるせ

地域食堂でつながる笑顔の輪



鍋島議員、大下議員が聴く
SATO☆くろせ
地域食堂でつながる
笑顔の輪

表紙写真／話をお聞きした皆さん

東広島市内では様々な場所で子ども食堂、地域食堂が運営されています。

今回、黒瀬町で地域食堂を運営されている「SATO☆くろせ」のお二人にその魅力、今後の展望についてお伺いしました。

話をお聞きした方



SATO☆くろせ 地域食堂
代表 上満 弥生さん



SATO☆くろせ 地域食堂
スタッフ 上満 彩乃さん

S(しゃべる) A(あつまる) T(たべる) O(おもつ)

みんなきんさい 地域の居場所

Q 地域食堂の活動を始めたきっかけを教えてください。

弥生さん 30年以上前から自宅でやってきたそろばん塾で、子ども食堂のようなことをしていました。自分の子育てもあって一時中断していたのですが、2017年頃からもう一回子ども食堂を

始めたいなという思いがあって、2018年8月に自宅で再開しました。

それから新型コロナウイルス感染症の影響もあって、集まって食べるのではなく、お弁当配付に切り換えていたのですが、社会福祉協議会に相談したところ、社会福祉法人「倫」が「就労サ

ポートありんこ」の食堂を開放してくださるとの話になり、2020年7月から地域の方も参加される地域食堂として始めました。

Q 活動の中でどういった時にやりがいを感じますか。また活動の原動力は何ですか。

弥生さん みんなの笑顔がやり

がいです。学校ではない場所です。みんなと関わり合っていて、ご飯と一緒に食べたり遊んだり、外で走り回ったりも出来ます。また、大学生スタッフも来てくれて子どもたちの勉強を見てくれたり、みんなで遊ぶゲームを考えてくれたりします。月一回開催の地域食堂ではありますが、会場周辺には一人暮らしの高齢の方もおられ、子どもたちだけではなくその方々も集まって「元氣じゃったん？」と声を掛けあって世代を超えた「コミュニケー



- ① 取材風景
- ② 当日のメニュー表
- ③ 食事内容
- ④ 盛り付けの様子
- ⑤ 集まった皆さんの食事風景
- ⑥ 大学生に勉強を教えてもらう子どもたち

シヨンが生まれています。またご高齢の方は走り回る子どもたちがいなくても「普段ない」としゃべっていることを楽しみにしているとも聞きます。時にはけんかもありますが、子どもたちの騒ぎ声と笑顔その賑やかさが励みですね。

Q 運営面での地域との関わりを教えてください。

弥生さん お米は地域の方からたくさん寄附を頂いており、余ったものは社会福祉協議会を通じて支援が必要な家庭等にお届けしています。野菜は町内のスーパーから賞味期限の近いものを寄附して頂いたり、地域の方からも様々なものを頂いています。

また、地元企業さんからも寄附を頂いていて、とても助かっています。一緒に調理をしてくれるスタッフさんは、地域食堂を始めた当初からの方も含め、地域の方が毎回7、8名は参加してくれて本当に助かっています。

Q 活動を行っていく上で大切にしていることはありますか。

彩乃さん 継続していくことで、母親の立場からこの活動を見ると、子どものためではあるけれど、母親のためでもあると感じます。平日働いていて、休日の仕事が休み、学校が休みの日に地域食堂に来て、子どもは子ども同士だったり大学生と遊んだり、お母さんは他のお母さんとの繋がりが「ミニニケーション」を持てる場所なので、月に1回、息抜きを出来る時間だったりするんです。お子さんを預け、久しぶりに夫婦二人で食事に出られた、といった話を聞いたこともあります。

Q 今後挑戦してみたいことはありますか。

弥生さん 子どもがもっとたくさん参加して、もっと賑やかに食べて遊んでもらえるような場所にしていきたいですね。そして私の退職後は毎日、「いつでも、誰でもきていいよ、お腹が空いたらおいで。」と伝える、子どもの居場所となる活動が出来たらいいなと思っています。

第3回臨時会

(会期：令和5年8月21日)

議決した案件

議案の内訳

●予算案… 1件 (●全会一致可決… 1件)

〈議案第124号〉
**令和5年度東広島市一般会計
補正予算(第4号)を可決しました**

西条駅前土地区画整理事業の訴訟で判決が確定した賠償金の支払いに要する経費として、総額に4億5000万円を追加し、補正後の総額を966億1576万5千円とする令和5年度東広島市一般会計補正予算(第4号)を可決しました。

◎訴訟の概要

西条駅前土地区画整理事業の施行に伴い、平成13年から相手方に対し建物移転に関する交渉を行ってきましたが、合意に達することができなかったため、平成16年に建物等の移転を施行者(市)が自ら行う直接施行を実施しました。

これに対し、平成17年に相手方から、直接施行により財産権等が侵害されたとして、損害賠償請求の訴えが提起されました。

令和5年8月、市側に「土地区画整理法」や「建築基準法」についての違法性があると認める判決が確定し、賠償金等約4億5000万円の支払いが命じられました。

委員会での主な質疑

Q 判決を受け、今後の都市開発において留意すべき点は何か。

A 法令手続を怠ったため違法であるとの判断であったことから、法令等の条項の確認はもちろんだと、地権者の方々とのコミュニケーションを文書によるやり取りも含めしっかりと行いながら、事業を進めていきたい。

Q 賠償金には建物の解体や移転の費用が含まれているのか。

A 見積金額がベースとなるが、建物を解体し、新たに建築する費用を含むものと考えられる。

議案書、提出議案説明書など、本会議資料は、右のQRコードからご覧いただけます。



第3回定例会

(会期：令和5年8月28日～10月2日)

議決した案件

議案の内訳

- 条例案…3件 ● 予算案…4件 ● 同意案…20件
- 諮問…3件 ● その他…7件 ● 委員会提出議案…1件 ● 請願…2件
- (● 全会一致可決…37件 ● 賛成多数可決…1件 ● 不採択…2件)

ただし、10月2日に議決された案件は除きます。
 請願2件のうち1件は第2回定例会で継続審査となったものです。

議案の審査経過

表決が分かれた案件の表決結果

議案番号 ▼	会派名	清新の会						創志会					市民クラブ				未来の風			公明党			創生会		日本共産党	真政倶楽部						
	議員名	上岡裕明	大下博隆	田坂武文	貞岩敬	北林光昭	重森佳代子	乗越耕司	上田秀	向井哲浩	中曾久勝	岡田育三	玉川雅彦	奥谷求	小池恵美子	落海直哉	景山浩	中川修	石原賢治	鍋島勢理	木村輝江	山田学	鈴木英士	下向智恵子	原田栄二	坂元百合子	片山貴志	岩崎和仁	牧尾良二	谷晴美	宮川誠子	
議案第153号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
請願第3号		×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	議	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	
請願第4号		×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	議	×	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×		

※ 「議」は議長 「○」は賛成 「×

【表決が分かれた議案名】

- 議案第153号 委託契約の締結について
- 請願第3号 広島県にジーンバンク事業の再考を求める請願書
- 請願第4号 「健康保険証の継続を求める」意見書採択を求める請願書

議案書、提出議案説明書など、本会議資料は、こちらのQRコードからご覧いただけます。



〈請願第3号〉

広島県にジーンバンク事業の再考を 求める※請願書を不採択としました

○請願の内容

※ 在来作物などの種子を保存して農家など県民に無料で貸し出す広島県森林整備・農業振興財団の広島県農業ジーンバンクが令和4年度末で廃止されました。広島県の特徴ある農業の持続的発展や永続的な食料の安定供給を保证するため、ジーンバンク事業の再考を本市議会から広島県に求めることを要請するものです。

紹介議員への主な質疑

Q 既にジーンバンクが廃止され、種子の譲渡や廃棄などの準備が進む中、本市議会からこのタイミングで広島県に事業の再考を求めていくことの意義をどのように捉えているか。

A 再考を求めることは決して遅くはない。種子の廃棄が進み、

保存種数が少なくなったとしても、仕組みが残ることでもた増やしていくことはできると考える。

本会議での討論

賛成 地域の農業の営みは、農業文化の財産である。また、安全な食文化の形成は、持続的農業の推進や地域おこしの面で、今後重要となることから、地域でのジーンバンク事業は是非残していくべきと考え、賛成する。

反対

維持費が高額であり、利用が低調である。また、ジーンバンクが保存していた種子や遺伝資源は、最新設備の国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構に譲渡されるため、整った管理運営体制のもとに、将来にわたって維持、保存、研究開発され、効果的に利用可能になることから、反対する。

〈請願第4号〉

「健康保険証の継続を求める」意見書採択 を求める請願書を不採択としました

○請願の内容

健康保険証を廃止してマイナンバーカードに一体化するのではなく、健康保険証を残して安心して受診できる国民皆保険制度を守ることを国会及び政府・関係行政庁に求める意見書を採択することを求めるものです。

紹介議員への主な質疑

Q 医療関係者からはむしろ健康保険証の廃止を早く進めてほしいという声を多く聴くが、どう認識しているか。

A 聴き取りやアンケートの結果では、賛成・反対両方の意見があった。

Q 健康保険証をマイナンバーと紐づけている市民は50%を超えており、一定の成果がある中で、もう一度制度を変えるということ

は現実的ではないのではないか。

A マイナンバー法自体は努力義務であり、健康保険証に紐づけて利用することはあっても、マイナンバーカードも健康保険証も両方使える制度にしてほしいというのが請願の願意である。

本会議での討論

賛成 目的と手段を履き違えず、バランスの取れた事業推進が必要。国民の幸福という目的のために、健全な行政運営という施策があり、その施策実現のためにマイナンバー事業が行われなければならない。請願の願意を認め、マイナンバーカードの取得が困難な人の権利を著しく侵害しないようしっかり配慮するとともに、国に対する意見書についてしっかり議論していくことが必要と考え、賛成する。

※請願

日本国憲法第16条に定められた国民の権利の一つで、国や地方公共団体に対し、文書により希望や要望を述べるもの。地方自治法第124条の規定により、地方議会に請願する者は、議員の紹介により請願書を提出しなければならない。
その土地で長年栽培され、地域独特の文化を継承する一翼を担ってきた野菜、果樹、穀類などの作物。



原田 栄二 (公明党)

質問した項目

- 元気と幸せをつくる「フレイル」予防について
- 健康寿命延伸に向けたCOPD重症化予防の推進について

原田議員の一般質問全編映像はコチラから



元気と幸せをつくる「フレイル」予防について

質問

個々の高齢者の置かれた状況により、フレイル予防に向けた効果的な取組みは異なる。他市では、歩行姿勢測定システムによる分析及び個人へのフィードバックなど、デジタル技術を活用したフレイル予防に取り組まれている中、本市におけるフレイル予防、介護予防事業の※DXに向けての考えを伺う。

答 弁／高垣市長

テクノロジーの進化が地域の社会的な課題を解決し市民サービスの向上に資するよう、デジタル技術をフレイル予防の取組みに積極的に導入すべきと考えている。来年度以降、新たなサービスを導入

COPD重症化予防の推進について

質問

フレイルの主な原因は加齢であるが、COPD（慢性閉塞性肺疾患）との関連が指摘されており、COPD重症化予防の取組みが重要と考える。COPDの認知向上及び早期発見の為の本市の取組みについて伺う。

答 弁／福光健康福祉部長

COPDをはじめとする慢性疾患の予防や早期発見が重要と認識している。第3次健康増進計画の中で、喫煙による疾病対策の一環として、COPDの周知及び予防策を盛り込んでいきたい。

※フレイル 加齢によって運動機能や認知機能といった心身の活力が低下した状態のこと。
DX デジタルトランスフォーメーションの略。進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。



鍋島 勢理 (未来の風)

質問した項目

- 地域共生社会の実現に向けて
- 生成AI活用による市民のWell-being向上について

鍋島議員の一般質問全編映像はコチラから



庁内協働で制度の狭間の支援ニーズに目を

質問

支援制度は基本的に高齢者、困窮者など、対象者の属性ごとにつくられているため、制度の狭間で支援を受けられない人がいる実情がある。地域共生社会は、福祉や保健医療だけではなく様々な分野が縦割りを越えて連携して初めて実現できる。分野を越えた庁内の支援状況を伺う。

答 弁／川口副市長

社会課題は複雑化しており既存の制度だけでは対応が困難という認識の下、庁内関係部局が連携し、関係機関とも連携しながら包括的な相談支援を行うとともに、制度や分野を横断した専門職が集ま

市民の幸せにつながる「生成AI」の活用検討を

質問

「コアネットワーク会議」等で課題を抱える世帯についての情報共有や役割分担を行っている。生成AIの中でも、様々な分野で応用が期待される※ChatGPT。試行検証中の本市では、庁内利用においてどのような活用を想定しているか。

答 弁／高垣市長

今後、文章作成や要約、企画のアイデア出しなど様々な場面で全庁的に活用していきたい。あくまで素案の作成にとどめ、最終的には職員自らが責任をもって確認するという補助的な活用とすることで生産性向上に資すると考える。

※生成AI 画像や文章、音楽などさまざまな新しいコンテンツを生成することのできる人工知能。
ChatGPT OpenAI社が開発した、ユーザーが入力した質問に対してAIが対話形式で高精度な回答を返答するAIチャットサービス。



しもむかい ちえこ
下向 智恵子
(公明党)

質問した項目

- 視覚障がい者が暮らしやすいと思える東広島市へ
- 「自殺者ゼロを目指して」東広島の取り組みについて

下向議員の
一般質問
全編映像は
こちらから



視覚障害者が暮らしやすい東広島市へ

質問

①視覚障害者の情報取得の向上に向けて、市民に送付される公的な通知に「音声コード」の普及を進めるべきではないか。②「同行援護」の月利用制限時間の拡大を検討すべきではないか。

高垣市長
福光健康福祉部長

答弁

①音声コードを貼付すべき対象について、より明確な基準を定め、視覚障害者のバリアフリーの推進に努める。②同行援護の支給決定基準の時間数はひと月当たり40時間だが、障害の程度や生活環境の状況等に依りて、支給決定基準を超えて決定することができる。

自殺者ゼロを目指した取り組みについて

質問

①次期自殺対策計画の方向性を伺う。②児童生徒に対して自殺リスクを早期に予測できるツールを導入する考えはあるか伺う。

市場教育長
福光健康福祉部長

答弁

①自殺対策推進会議において議論を進めており、現計画と同程度の数値を目標とし、自殺者の特性を踏まえた対策を盛り込む予定である。②児童生徒の心の状態を日常的に把握する観点から、アセスメントツールも含めた他市町等の取組みを参考に、自殺リスクの早期予測に向けた取組みを進める。

※音声コード
同行援護

紙媒体に掲載された印刷情報を、デジタル情報に変える二次元バーコードのこと。専用の読み取り装置で音声に変換することができる。
視覚障害者の生活を支援する制度で、行動をともし、援護するもの。自治体によってひと月当たりの利用制限時間が異なる。



うえだ ひでし
上田 秀
(創志会)

質問した項目

- 人口減少社会における生涯現役社会のあるべき姿とその対策について
- 人口減少社会における地域共生社会の役割割りについて
- 伴走型の子育て支援について

上田議員の
一般質問
全編映像は
こちらから



地域共生社会の役割と課題について

質問

人口減少社会における地域共生社会の役割と課題について、どのように認識しているのか。

高垣市長

答弁

地域共生社会は、市民がそれぞれの人格や個性を尊重しながら相互に支え合い、安心して暮らすことができる地域社会の形成を目指すものであり、市政の推進にあって最も重要なテーマの一つであると考えている。
とりわけ、人口減少社会においては、地域の担い手も不足してきていることから、市民一人一人が「支え手」、「受け手」の関係を超えてつながることは、単にセーフティ

ネットの構築のみならず、地域振興にも資する取組みであると考えている。

こうした認識のもと、本市においては、関係機関や市民との協働により、支え合いの地域づくりを進めてきた。

一方、核家族化や単身世帯の増加等、さまざまな社会情勢の変化を踏まえ、市民一人一人の抱える生きづらさも複合化・複雑化してきており、従来の縦割りによる公的支援の仕組みだけでは困難になるケースも発生している。

こうした課題に対しては、今後とも関係部局や関係機関、多様な主体との連携・協働を深めるとともに、組織横断的で効率的な体制づくりを行い、地域共生社会の実現を目指していく。



きたばやし みつあき
北林 光昭
(清新の会)

質問した項目

- 本市の生涯学習について
- 東広島市の健康づくりを支える保健師について

北林議員の
一般質問
全編映像は
コチラから



本市の生涯学習をどう支援するのか

質問

生涯学習とは「いつでも、どこでも、誰でも」学ぶことができることであり、行政はその手助けを行い、学ぶ環境作りを行うものである。そうした生涯学習支援の在り方として、生涯学習センターの指定管理等を、教育文化振興事業団が「学びの専門機関・実施機関」として実行することを目指すと考えている。このことの意味を問う。

答 弁／高垣市長

生涯学習を効果的に実施するためには、豊富な経験と、専門的な知識を有する人材により長期的・継続的に取り組む体制が重要であることから、教育・文化・芸術の

地域センターがない地区の学習場所はあるか？

質問

地域の皆さんの声として、生涯学習を地域で展開する中心施設・地域センターを、何らかの形ですべての小学校区に整備し、生涯学習スタッフ等を常駐させていく考えはないか。

答 弁／伊藤生涯学習部長

生涯学習講座の開催など必要な機能については、既存施設である集会所や余裕の生じた小学校の空き教室を有効に活用することや、通信環境を整えるなど、その確保に努めている。



さかもと ゆりこ
坂元 百合子
(公明党)

質問した項目

- 社会資本未来プランの策定について

坂元議員の
一般質問
全編映像は
コチラから



社会資本未来プランを策定してはどうか

質問

広島県が策定した「社会資本未来プラン」では、戦略的・計画的な社会資本の整備や適切な維持管理など、社会変化に適応したインフラマネジメントの推進が計画されている。

「第五次東広島市総合計画」が目指す将来像を実現するため、また、国が策定した「国土強靱化地域計画」に基づく強靱化を計画的に推進するため、本市としても社会資本のうち道路、河川等に係るマネジメントの基本方針を定めるとともに、効率的・効果的に社会資本の整備を推進するための実施計画を策定してはどうかと考えるが、所見を伺う。

答 弁／高垣市長

限られた財源や人員の下で、防災・減災・強靱化や、老朽化対策、生活・交流・連携を支えるネットワークの充実・強化等を推進するためには、社会資本整備の優先順位などの大きな方針と、本市の地域事情に即した創意工夫が必要である。

このため、社会資本整備は「未来への投資」という観点のもと「インフラ経営」の視点に立ち、中長期的な見通しの中で、公共事業予算の安定的・持続的な確保を図り、社会資本整備を戦略的かつ計画的に展開するためのプランづくりに取り組まなくてはならないと考えている。



景山 浩 (市民クラブ)

第五次東広島市総合計画の推進について

質問

不確実性の時代といわれる今日、10年間の総合計画を推進するにあたっては、施策及び事業の執行と並行して不断の※リスクマネジメントも必要になってくると考えますが、市の見解を伺う。

答 弁 / 高垣市長

総合計画の全事業を推進する過程で生じる課題とその対応策を整理しながら、リスクに対応している。今年度の重点施策である「命と暮らしを守る体制の整備」の各事業はその一つである。今後も各部署、経営戦略会議及び必要に応じて設置するプロジェクトチームにより対応していく。

質問した項目

- 第五次東広島市総合計画の推進について
- インクルーシブ教育の実践について

インクルーシブ教育の実践について

質問

障がいの有無、国籍、及び人種等様々な背景を持つ子供たちが同じ教育の場でもとに学ぶ「インクルーシブ教育」推進についての考え方を伺う。

答 弁 / 市場教育長

特別な配慮が必要な子供たちの教育環境整備拡充には今後も引き続き取り組んでいく。個別最適な学びの場を確保するとともに、お互いの多様性を認め合い、互いに高め合う協働的な学びの機会を確保することを通して、一人一人の能力・可能性を最大限に伸ばす教育を実現し、インクルーシブ教育と併せて総合的に推進していく。



景山議員の一般質問全編映像はコチラから

※リスクマネジメント リスク（将来のいずれかの時において何か悪い事象が起こる可能性）について組織を指揮統制するための調整された活動。



玉川 雅彦 (創志会)

マイナンバーカードの申請と誤登録について

質問

マイナンバーカードの健康保険証「マイナ保険証」の不具合で患者が医療費を全額請求される問題について、国は対応策を公表する考えを示したが、本市ではこの関係のトラブルはあったのか。

答 弁 / 中村生活環境部長

本市国保では、マイナ保険証の別人への紐付け誤りは発生していない。この問題については、マイナポータルや保険証により、窓口で負担割合が確認できればその割合で支払いを求め、確認できない場合も、保険種別・保険者名・負担割合等を記した申立書を患者が提出すれば、申し立てた自己負担

質問した項目

- 本市におけるマイナンバーカード申請について
- 東広島市における学校施設のリニューアルについて

公立小中学校施設のリニューアルについて

質問

学校施設の長寿命化改良事業は、計画的かつ確実に推進していく必要があるが、本市の現状はどのようなになっているのか伺う。

答 弁 / 高垣市長

現在、西条中学校と東西条小学校の改良工事に着手しており、川上小学校と郷田小学校の改良設計を進めている。長寿命化改良事業には、多額の費用と年数を要するため国に財政支援の充実改善を要望している。安全・安心で質の高い教育環境の整備を念頭に、財政状況を見極めながら着実に進める。



玉川議員の一般質問全編映像はコチラから



おちうみ なおや
落海 直哉
(市民クラブ)

質問した項目

- 知的資源と産業力で多様な仕事が生まれるまち創出について
- 道路とまちづくりについて

落海議員の一般質問
全編映像は
こちらから



道路政策が切り拓く
都市の未来について

質問

都市づくりの課題として、市街地周辺部における急速な宅地化の進行による[※]スプロール化が懸念されている。道路政策とまちづくりの方針について伺う。

答 弁／高垣市長

国道や県道等の幹線道路網の整備促進や、幹線市道の整備を推進するとともに、地域の生活を支える生活道路も各地域の状況に配慮しつつ、市全体の活性化を図る視点で整備を進める。
また、各地域拠点の連携やネットワークの充実により、[※]コンパクト・プラス・ネットワーク型のまちづくりを目指す。

※公契約条例制定による
経済への影響について

質問

公契約条例の導入により、働く人の生活の安定、事業者の人材確保、本市の公共サービスの質の向上などにつながると考える。条例制定が地域経済へ与える影響の可能性について伺う。

答 弁／上田総務部長

公契約条例に競争性、公正性、透明性等の確保に加え、地域における雇用促進や地域経済の活性化を定めることで、地域経済への好影響は想定される。一方、現在も入札参加資格の地域要件の設定等を行っており、条例の有無にかかわらず今後も地域経済の好循環に向けて取り組む。



こいけ えみこ
小池 恵美子
(市民クラブ)

質問した項目

- 情報インフラの整備について
- 避難行動要支援者に対する避難行動計画について
- 小規模宅地開発による公園整備について

小池議員の一般質問
全編映像は
こちらから



避難行動要支援者の
避難計画について

質問

①避難行動要支援者名簿への登録の対象者の実態に合わせた見直しが必要ではないか。
②避難行動計画は、災害の危険性が高い地域にお住いの方など、優先順位が高い方から作成する必要があるのでないか。
③平時の見守りに避難行動要支援者名簿を活用してはどうか。

答 弁／川口副市長

①避難行動要支援者登録は、他自治体の状況を踏まえ、対象者を拡大することを検討する。
②避難行動計画は、土砂災害警戒区域への居住や独居など複数の条件が重なる対象者を優先して作

成を進めていく。
③各地域で平時から要支援者への声かけを行い、「顔の見える関係」づくりを行っていただくよう働きかけていく。

小規模開発による
小規模公園の課題を問う

質問

小規模開発により小規模公園が多数設置されているが、小規模公園は使い方に限りがあり、将来的に利用者減少や管理負担増が見込まれる。対応が必要ではないか。

答 弁／高垣市長

小規模であっても貴重な空地で一定の利用はある。コミュニティの場の創出やフレイル予防の観点から踏まえた利用促進を図りつつ、適切な維持管理を行っていく。

[※]スプロール化 都市が急速に発展し、都市部から周辺へと無秩序・無計画に市街地開発が不規則に広がる現象のこと。
コンパクト・プラス・ネットワーク 住宅や商業施設、医療・福祉施設などの生活サービス施設がまとまって立地し、住民が公共交通や徒歩などにより、これらの施設に容易にアクセスできるまちづくりの考え方。
公契約条例 自治体が発注する公共工事や業務委託などの契約（公契約）の条項に、労働者の賃金等の労働条件の最低基準を定める「労働条項」を盛り込むことによって、適正な労働条件を確保しようとする条例。



うえおか ひろあき
上岡 裕明
(清新の会)

地域活動の更なる後押しについて

質問

選ばれる地域をつくっていくためには、地域の個性を価値化し、地区や団体の垣根を越えた取組みが必要であるが、人員不足などもあり、持続可能な体制づくりが課題と考える。課題解決に向けた体制づくりとして「集落支援員制度」の導入が望ましいと考えるが、市の見解を伺う。

答 弁／惣引地域振興部長

集落支援員制度は集落が直面する課題に対応するため、集落支援員を市町村が委嘱するもので、国の特別交付税の措置がなされるものである。本市では現在「東広島市市民協働のまちづくり第4期行

質問した項目

- 現役世代が「働きたい」と思えるようなまちづくりについて
- 「注目されやすいまち」を目指す体制づくりについて
- 地域の特徴を活かせる基盤づくりについて



上岡議員の一般質問全編映像はコチラから

安芸津港の今後の構想について

質問

本市の海の拠点「安芸津港」は、観光・レジャーの拠点にもなるくらの価値化が必要だと考えるが、賑わいづくりの拠点として安芸津港とその周辺の構想について伺う。

答 弁／阪垣建設部長

大崎上島をはじめとする島しょ部とのつながりや、JR安芸津駅との近接性を生かした「交流の場」となるよう、観光資源を活用して地域を活性化させる「※みなとオアシス」などについて、関係者と

※みなとオアシス

地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組みが継続的に行われる施設として、国土交通省が申請に基づき登録するもの。



やまだ まなぶ
山田 学
(未来の風)

新型コロナウイルス ワクチン接種について

質問

ワクチンは強制ではなく本人の意思に基づき接種するものである。ホームページや接種券等にワクチン被害や副反応データ等、接種のリスク・デメリットについても記載すべきと考えるがどうか。

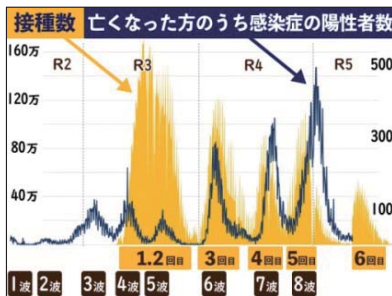
ワクチン接種や後遺症の情報発信について

質問

市民からも後遺症被害が出ている以上、ホームページに厚生労働省の情報載せるだけでは説明責任を果たせていない。市から直接情報やメッセージを伝えられないか。

答 弁／福光健康福祉部長

国や県からの情報を市民に提供することが市の役割である。今後とも国や県が提供されている情報を市ホームページを中心にお知らせしていく。



答 弁／福光健康福祉部長

本市ホームページにはワクチン

質問した項目

- 新型コロナウイルス感染症におけるワクチン接種と感染症対策について



山田議員の一般質問全編映像はコチラから



たかい 敬 (清新の会)
さだわ 貞岩

質問した項目

- 学校教育について
- マイクロンの巨額投資に対する本市の姿勢について
- 市制施行50周年について

貞岩議員の一般質問
全編映像はコチラから



理科教育の取組みと
教員の勤務状況について

質問

①大学や企業、研究機関等と連携し、理科教育を充実させる科学の芽育成講座を実施しているが、このことによる児童生徒の理科に対する学力や学習意欲の向上を把握できているか。②学校での働き方改革によって、教員が児童生徒にかかわる時間は増えているか。

答 弁 / 市場教育長

①学力や学習意欲の向上について、正確な把握はできていないが、中学校理科の全国学力・学習状況調査結果を、本講座の開始前後と比較すると向上しており、本講座の実施が一つの要因として挙げられると考えている。②学校の日課

の見直しや行事内容の精選で、時間外在校等時間の縮減に効果があった。これまで以上に子どもと向き合う時間が確保され、その結果、児童生徒に寄り添った対応ができるなどの効果が出ている。

※**マイクロンの巨額投資への本市の姿勢**

質問

マイクロン周辺の吉川地域で都市整備などを進めていく考えはあるか。

答 弁 / 高垣市長

吉川地域活性化の取組みや、移住者の受け皿の確保に向けた様々な検討・協議を行っている。また、吉川工業団地周辺の土地利用について、既存集落との整合を図りながら見直していく必要がある。

※マイクロン マイクロンメモリ ジャパン株式会社。本市の吉川工業団地に立地する半導体関連企業。



かたやま たかし 片山 貴志 (創生会)

質問した項目

- 医療機関の充実について
- 商工業の発展について
- ネーミングライツによる施設の修繕や団体支援について

片山議員の一般質問
全編映像はコチラから



医療機関の充実について

質問

本市において約40年ぶりに分娩施設を備えた産婦人科が開院したが、本年中に2つの産婦人科医院が開院する。不足が見込まれる医院の誘致に向けた優遇策、また、本市の未来を見据えた市民病院の新設などの検討について問う。

答 弁 / 高垣市長

小児科と産婦人科の医師や看護師等の不足は、県内市町全体の課題であり、広島県に対し適切な配置となるよう要望する。また、市民の安全・安心な暮らしを考えるとき、救急医療体制の強化・充実が重要な課題であり、救急医療体制の整備、東広島医療センターの機能強化等を図ってきた。引き続き

コンベンション機能を
備えたホールの必要性

質問

グランラサール東広島が本年11月末日で閉館する。様々な会議等が本市以外で開催されることになれば、経済効果の減少につながる。大規模なコンベンション機能を備えたホールの必要性について問う。

答 弁 / 川口副市長

コンベンション施設は、多岐にわたって地域経済に幅広い利益をもたらし、開催地の知名度や都市イメージの向上が期待できる。産業界と協議を重ねながら、コンベンション施設の立地に向けた可能性を探っていく。



木村 輝江 (未来の風)

働く女性の応援を 子育て視点から問う

質問

様々な子育て支援制度が整備される中、育休や時短制度を利用しているのはほぼ女性である。高垣市長によるイクボス宣言をはじめ啓発活動をしているが効果的に普及していないと感じる。男性の育児参画と働き方改革の推進がジェンダーギャップの解消となるのか。市の考えを伺う。

答 弁／高垣市長

仕事と子育てを両立させ、ジェンダーギャップの解消につなげていくには、子育て支援施策の充実だけでなく、男性の育児参画及び働き方改革を進め、性別に基づく固定観念や偏見を取り除くことが

質問した項目

- 仕事と子育てを両立させるための支援の充実とは

必要と考える。引き続き啓発に努める。

子育て支援施策の 強化を！

質問

子育てしながら働くためには、希望の保育所に入所できる、放課後児童クラブを利用できる、必要時に病児保育が受けられる、児童館が存在する、などの行政の援助が重要と考える。市の考えを伺う。

答 弁／多賀こども未来部長

本市の掲げる「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」を推進するため、国の施策や制度等をベースとしつつ、低年齢児の高い保育ニーズへの対応などの課題について取組みを進め、子育て支援の充実を図っていく。



木村議員の一般質問全編映像はコチラから



谷 晴美 (日本共産党)

安全な水の確保のため に国基準を求めよ

質問

①安芸津町木谷地区の産業廃棄物最終処分場に反対する住民に寄り添い、水源保護条例を制定する必要があると考えるが所見を伺う。
②発がん性が疑われるPFASが全国で深刻な問題となっている。国に飲料水の規制値を定めるよう求めるべきと考えるが所見を伺う。

答 弁／中村生活環境部長

①県と連携し、法令順守を指導することで、水環境を守りたい。
②国はPFOS等の濃度の暫定目標値をリットル当たり50ng以下と定めている。今後この目標値の取扱いや環境モニタリングの強化など国の動向を注視したい。

国民健康保険税を引き 下げて、くらし優先に

質問

①18歳までの子どもの均等割をなくし、子育ての応援をするべきと考える。また、②基金や一般会計の繰り入れで、国保税を引き下げるべきと考えるが、所見を伺う。

答 弁／福光健康福祉部長

①広島県では保険料水準等の統一の議論がされており、完全統一されれば、令和6年度から本市独自の減免はできなくなる。②今年度は、市独自の措置として前年度の税率に据え置いたが、県内の保険料が統一された場合、市独自の激変緩和措置ができなくなる。そのため、急激な負担増を回避する仕組みについて議論している。



谷議員の一般質問全編映像はコチラから

※PFAS 1万種類以上の有機フッ素化合物の総称で、泡消火剤や半導体製造過程等で使用されている。
PFOS PFASの一種で、人の健康や動植物の生育等に影響を及ぼす可能性が指摘されている。
ng (ナノグラム) 重さの単位。1ナノグラムは10億分の1グラム。



なかがわ おさむ
中川 修
(市民クラブ)

質問した項目

- 安全・安心な市民生活の実現について
- 循環型社会について

中川議員の
一般質問
全編映像は
こちらから



横断歩行者の 安全性向上について

質問

危険な交差点などに信号機の設置要望が多く出されているが、中々設置されないことから、ドライバーへの注意喚起を行う装置の活用も対策の一つと考える。モデル地域を選定し設置・効果の検証を行い、設置箇所を増やせば良いのではと考えるが、市の所見を伺う。

答 弁／藤野危機管理担当理事

信号機のない横断歩道を通行する車両への注意喚起装置については、機器の種類やコスト、効果的な設置場所、効果検証の方法などを、他の自治体の事例を参考に調査し、道路管理者や東広島警察署などと各関係機関とも設置可能性に

一般ごみ削減について

質問

※コンポスト等を活用し、水分量の削減を目指しているものと考えますが、ごみの総重量に対してどのくらいの削減効果につながっているのか、考えを伺う。

答 弁／中村生活環境部長

分析結果では、燃やせるごみの約30%、重量換算で市民一人1日当たり約200gが生ごみである。生ごみの重量はコンポストで堆肥化すればほぼゼロに、電気式処理機でも約7分の1まで減らすことができるため、令和4年度の生ごみ処理容器等購入費補助制度の実績から推計すると、最大で年間約23トンが削減できると考えている。

※コンポスト 生ごみなどの有機物を微生物の力で分解・発酵させ堆肥を作る容器。

ついて協議を進めていく。



おおした ひろたか
大下 博隆
(清新の会)

質問した項目

- 小学校夏期休業中の子育て政策について
- 農業政策について
- 東広島運動公園について

大下議員の
一般質問
全編映像は
こちらから



新規農業政策拡充！ その戦略を伺う！

質問

今年度から始まった環境制御装置導入支援、なす産地強化支援の実施状況を伺う。

答 弁／高垣市長

若手農業者を中心に、新しい活力が芽生えつつある。2つの新規事業は、現状では利用件数が少ない状況ではあるが、なすを始めとした多くの園芸作物の栽培は春から夏にかけてが繁忙期であり、来年作に向けた栽培計画が検討される冬場に設備の導入が見込まれる。来季の作付けに向けてより一層の周知を図り、活用を図っていく。引き続き、新たな技術と地域特性を活かした生産性の高い次世代農

業を推進し、「活力ある農業と魅力ある農村が育むまち東広島」の実現に向けて取り組んでいく。

現在使用されていない 運動公園施設について

質問

東広島運動公園にあるゲートボール場は現在使用されていないが、今後の活用方法を伺う。

答 弁／竹江都市部長

賀茂環境衛生センターの屋内多目的広場など、市内に屋内で競技可能な環境が整備されたこと等による利用者の減少に伴い、ゲートボール場の利用申し込みは、現在ない状況である。今後の活用について、関係団体と相談しつつ、新たな施設の整備を含む活用を検討していく。



たかさか たけふみ
田坂 武文
(清新の会)

質問した項目

■公共施設の適正な管理について

本当に大丈夫？大屋根広場や新施設の建設

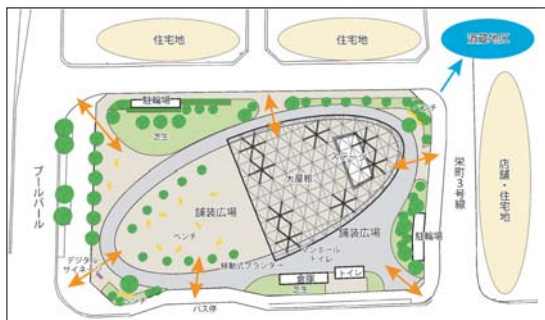
質問

中央生涯学習センター跡地には、9億4千万円の費用で大屋根広場の整備が、市役所敷地内には、62億6千万円の費用で新施設と立体駐車場の建設が計画されている。

※公共施設等総合管理計画に掲げる数値目標では、令和3年度から令和12年度までの公共施設等の整備・修繕・改修・更新等に係る経費を1530億円以内で最適化するとされている。また、今後10年間を集中的に予防保全に取り組むべき期間と位置付け、既存施設の維持補修と大規模改修を推進するとされている。中央生涯学習センター跡地等の活用基本計画は、総合管理計画と整合しているのか。

答 弁 / 前延副市長

本市の公共施設等総合管理計画は、具体的な整備計画を積み上げ、たものではないが、新たな時代に対応するための新規投資について、一定程度の事業費を見込んでおり、大屋根広場は、地域経済の活性化や活力の創造に資する施設整備として、当てはまると考えている。



中央生涯学習センター跡地の整備イメージ

※公共施設等総合管理計画

老朽化した公共施設等を一度に改修や建替え及び更新することが難しいこと、将来的には人口減少に伴い公共施設等の利用の減少が想定されることなどから、長期的な展望に基づいた上で公共施設等の適正な配置と財政負担の平準化を目指していくための計画。令和3年3月に第2次東広島市公共施設等総合管理計画を策定(令和4年12月改訂)。



田坂議員の一般質問全編映像はコチラから



なかそ ひさかつ
中曾 久勝
(創志会)

質問した項目

■八本松スマートインター開始後の周辺地域における交通量の変化並びにそれに伴う交通安全対策について
■東広島市における小・中学生の自殺防止について

八本松スマートインターチェンジについて

質問

①八本松スマートインターチェンジ供用開始後に周辺道路でどのくらい交通量が増える見込みなのか。また、どのような交通安全対策をとるのか。

②箕越第4踏切からJR八本松駅間の約400mに、車道が狭く離合が難しい箇所もあり、危険なので拡張してほしいと地元から強い要望がある。道路の拡張も交通安全対策として必須だと認識しているが、本市の認識を伺う。

答 弁 / 高垣市長

竹江都市部長

①八本松スマートインターチェンジは、ETCを搭載する全ての

車種が24時間、全方向に通行可能な運用となっており、1日あたり約2300台の一般車両が周辺道路を通行するものと推測している。周辺道路の交通量増加については、現時点では大きな影響はないと認識している。

②箕越第4踏切から八本松駅間の約400mについては通学・通勤者が八本松駅へアクセスするための重要な路線と認識している。また、地元から歩道整備の要望書も提出され、市としても広島県に要望している。しかし、この箇所は現状、狹隘な道路であるうえに、北側には多くの家屋があり、南側にはJRの軌道敷きが近接しているなど、道路整備を行う上で容易に計画できる箇所ではない。どのような対応が可能か、慎重に検討し、広島県へ提案したい。



中曾議員の一般質問全編映像はコチラから



しげもり かよこ
重森 佳代子
(清新の会)

- 質問した項目
- 市役所第2庁舎建設計画について
 - 給食のない夏休みの支援施策について

重森議員の一般質問全編映像はコチラから



新たな公共施設建設は慎重であるべき!!

質問

市中心部ではグラウンドデザインがなймаま、現本庁舎、芸術文化ホールくらら、新美術館が建設された。前定例会において、第2庁舎建設計画については、住民理解やニーズ調査が十分ではないことから、跡地活用プランと一体的な推進の再検討をお願いしたところ、跡地活用を先行することとなった。人口減少は危機的状况であり、新たな公共施設の建設は慎重な検討が必要である。所見を問う。

答 弁／高垣市長

将来の人口減少などの社会情勢の見通しを考慮すると、新たな施設の整備や維持管理のコスト検証

の際は、以前よりもさらに注意深く見極める必要がある。

市役所第2庁舎建設計画着手時期に言及せず

質問

30年後の東広島市がどう変わるか市民には分からない。今後20年間で半分くらいの仕事か、*AIによって無くなると言われている。市役所だけが旧態依然と残っているとは思えない。第2庁舎建設も含め、これからの市役所像を問う。

答 弁／高垣市長

30年後の姿は描きづらいが、ロボットによって人間の仕事も半分になると言われ、行政も大きく変わることば間違いない。第2庁舎建設は総合管理計画に入っていないが、財政的に可能か検証する。

*AI 人工知能 (Artificial Intelligence (アーティフィシャルインテリジェンス)) の略称。人工的につくられた人間のような知能、ないしはそれをつくる技術。



おかだ いくそう
岡田 育三
(創志会)

- 質問した項目
- 半導体関連産業の集積に向けた支援策の拡充
 - いつでも、どこでも、だれでも、地域でスポーツができる環境づくり
 - 本市の農業振興

岡田議員の一般質問全編映像はコチラから



本市の半導体関連産業の集積に向けた取組み

質問

本市の半導体産業の集積に向けて、目指す方向性やあるべき姿としてどのようなイメージを持っているのか。また、半導体メモリ開発・製造企業の投資に伴い必要となる高度人材の確保に向け、具体的にどのような方法があるのか、認識と課題について伺う。

答 弁／高垣市長

半導体製造企業による大型投資を契機に、大学とともに取り組む* Town&Gown 構想や次世代学園都市構想とも連動しながら、グローバルな企業や研究者を呼び込み、*スマートシティ環境の整備と半導体関連企業が集積した半

導体*エコシステムを形成し、世界の半導体製造拠点を目指す。また、半導体産業の人材育成については市単独で実施することは困難であるため、国・県・大学等と連携して取り組んでいく。

本市の農業振興への取組み

質問

農業・農村を支える担い手の支援策としてグループ営農団体の農作業省力化・共同利用支援事業に取り組みされているが、これまでの実績と今年度の進捗について伺う。

答 弁／鈴木産業部長

令和2年度の制度開始からの実績は7件で、今年度は、目標の利用件数4件に対し、現時点で利用実績はない。

*Town&Gown 欧米の大学立地都市を参考に、タウン(街)とガウン(学生や教授たち)とが一体となったまちづくりを目指すため、広島大学と東広島市が連携を図りながら、持続可能で魅力的なまちづくりを進める取組み。
スマートシティ 最先端技術の活用により、都市や地域の機能やサービスを効率化・高度化し、生活の利便性や快適性を向上させるとともに、人々が安心・安全に暮らせるまち。
page.17 エコシステム 業界や製品・サービス等が互いに連携することで大きな収益構造を構成するさま。 市議会だより 2023.11

ACTIVITY REPORT

東広島市議会活動レポート

議会報告会を開催します

議会報告会とは？

市民の皆様のお声を議会活動に活かしていくため、第1部で市議会議員が日頃の議会活動内容の報告を行い、第2部で皆様との意見交換会を行います。お住まいの地域に限らず、どの会場でもご参加いただけます。事前の申込みは不要ですので、どうぞお気軽にお越しください。

※手話通訳・要約筆記、託児が必要な方は開催日の7日前（土曜日、日曜日の場合はその前日）までにご連絡ください。

写真は、令和4年度の様子です。

総務委員会

◆開催場所・日時

- ①道の駅湖畔の里福富
11月8日（水）15：00～16：30
- ②豊栄生涯学習センター
11月9日（木）15：00～16：30

◆テーマ

令和5年度予算について



文教厚生委員会

◆開催場所・日時

- ①志和堀地域センター
11月14日（火）15：00～16：30
- ②八本松地域センター
11月15日（水）15：00～16：30

◆テーマ

健康増進と福祉について



市民経済委員会

◆開催場所・日時

- ①黒瀬保健福祉センター
11月6日（月）15：00～16：30
- ②安芸津生涯学習センター
11月10日（金）15：00～16：30

◆テーマ

第1部：私の町の今とこれから～地域別計画～
第2部：“こんな町になったらいいな”を教えてください



建設委員会

◆開催場所・日時

- ①高屋西地域センター
11月7日（火）15：00～16：30
- ②三ツ城地域センター
11月13日（月）15：00～16：30

◆テーマ

東広島市の都市計画について



議員活動が市民に見える市議会だよりに

もり まりこ
森 真理子 (西条町)

この度の市議選では、若い議員や女性議員が増えました。どのような活動をされるのか、期待している市民は少なくないと思います。託した一票がどのように生かされるか、議会を傍聴し生で確認できるのが一番良いのですが、実際は議会だよりが身近な情報源です。

ところが、議員の一般質問の掲載ページが縮小されています。項目だけではどのような立ち位置で質問されたのか、どんな答弁があったのかが伝わりません。また、市民生活に係る議案に対しどのような議論がなされたのか、賛否の討論内容も少なくなっています。とても残念に思います。

一人ひとりの議員の活動を知ることが、選挙への関心を広げる一歩になるのではないのでしょうか。そうあって欲しいと思います。

市民の声

「The letter from a citizen」

イライラは愛情の裏返し

たつかわ えりな
立川 恵令奈 (西条町)

自分はずっと子どもが好きだと思っていた。ところが産後、この考えは大きく覆されることになる。子育ては思い通りにいかないことばかり。イライラしては叱って、子どもも自分も涙する日々。なぜこんなにも子どもに苛立ってしまうのか、自己嫌悪に陥っていた。

自分を肯定できるようになったのは、怒りは我が子を大切に思っているからこそだという考え方に出会えたから。怒りは根底にある心配、悲しみなどがあふれて生まれた感情で、本気で子どもと向き合っている証拠であり、心から我が子を愛せているのだと。

子育て奮闘中のあなた。大丈夫。しっかりその子を愛せているよ。私も5歳、7歳、9歳の*掌中の珠と向き合い、怒りは愛情に比例する前向きな感情だと受け入れ共生していく。

*掌中の珠 とても大切にしているもの。転じて、最愛の子どもや家族のたとえ。

令和5年第4回定例会の日程

12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
	本会議 (初日)	常任委員会 (議案審査)				
10	11	12	13	14	15	16
		本会議 (一般質問)				
17	18	19	20	21	22	23
	常任委員会 (議案審査)			本会議 (議案審議)		
24	25	26	27	28	29	30

■委員会等の中継映像

本会議の様子はインターネット (YouTube) で生配信し、KAMONケーブルテレビで録画映像を放送しています。また、常任委員会や全員協議会等の様子も、インターネット (YouTube) で生配信しています。市議会ホームページからアクセスできますので、ご利用ください。

■本会議・委員会の傍聴、手話通訳

傍聴は当日議会事務局で受け付けます。手話通訳を希望される方は、希望日の3日前までに議会事務局にお申込みください。

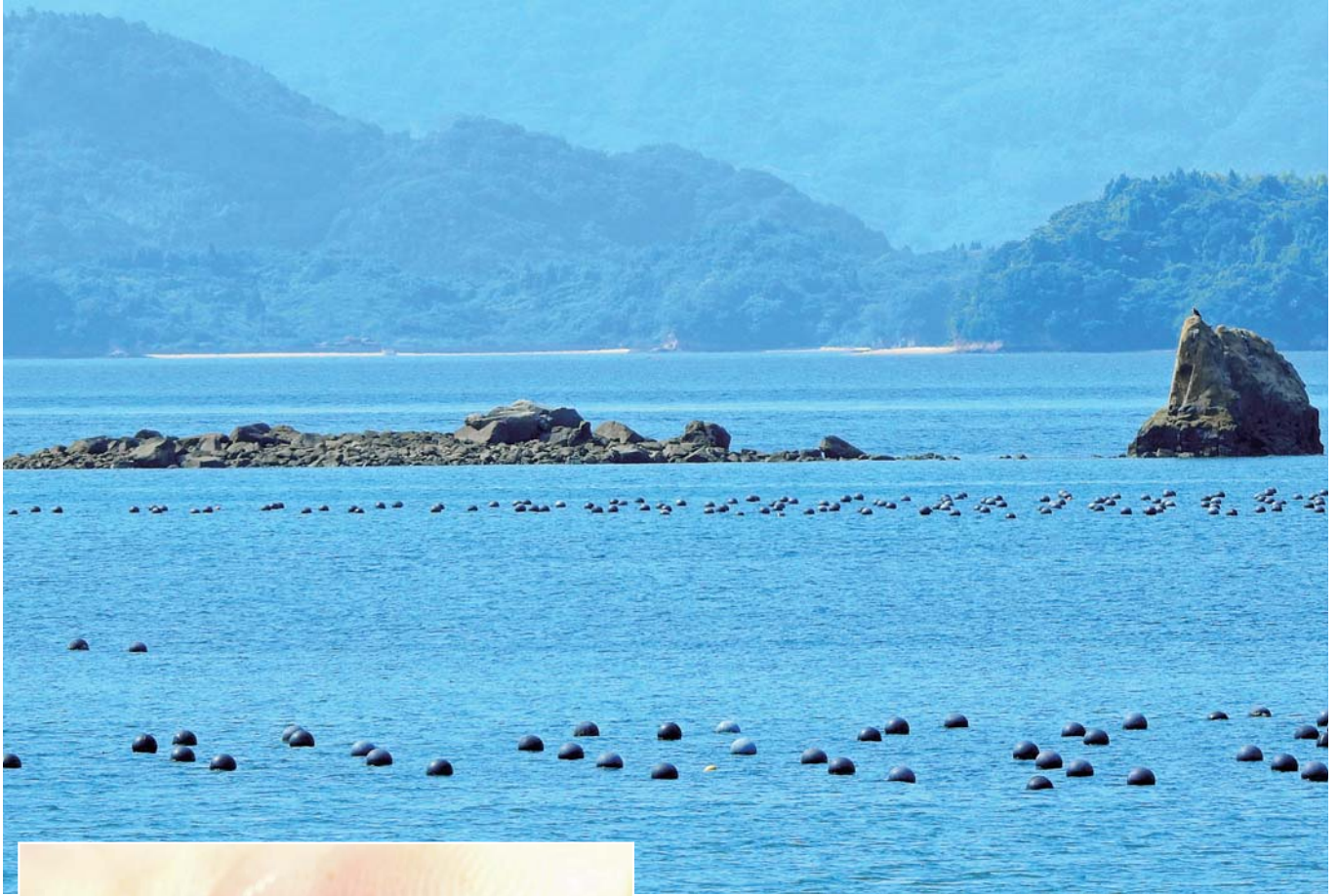
ご不明な点は議会事務局 (082) 420-0966へお問い合わせください。

東広島市議会

検索



耳マーク



ホボロ島とナナツバコツブムシ

赤崎海岸沖にある無人島。安芸津の海へ嫁入りしてきたこの島が、松の木や周囲の島の励ましにも関わらず、すこしずつやせ細っていく…という伝説どおり、ナナツバコツブムシの生物浸食と波の浸食等によって年々小さくなっています。現在は満潮時に2、3の岩が顔を出す程度となっています。

市議会だより

■発行／東広島市議会
■編集／広報広聴委員会
〒739-8601
東広島市西条栄町8番29号
TEL.082-420-0966
FAX.082-424-9465
(議会事務局)

<https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/shgikai/index.html>



Editor's postscript

編集後記

賑わいある街へ

執筆時には4年ぶりの酒まつりの全面開催を楽しみにしているところですが、きつと、大盛況のことと思います。そして、大相撲東広島場所と称して、16年ぶりに大相撲の巡業も開催されます。力士たちの白熱のぶつかり合いが生で観戦できる、またとない機会です。コロナ禍を経て、本格的に

本市の街並みにも賑わいを取り戻した気配が感じられます。11月6日からは議会報告会が常任委員会ごとに行われます。意見交換会の時間も設けています。ぜひ、多くの方にご参加いただき、議会に対しての意見等をお聞かせください。

広報広聴委員会副委員長

下向 智恵子

■ご意見ご感想をお寄せください
市議会だより・東広島市議会ホームページ
に関するご意見ご感想は、東広島市議会事務局(左記)までお寄せください。